

沼田町 第6次総合計画

≫ダイジェスト版 2019-2026

沼田町第6次総合計画に関するお問合せ

沼田町役場産業創出課

TEL.0164-35-2155

FAX.0164-35-2393

sangyou@town.numata.lg.jp

沼田町第6次総合計画(ダイジェスト版)

〒078-2202 北海道雨竜郡沼田町南1条3丁目6番53号

TEL.0164-35-2111(代表) FAX.0164-35-2393

発行日:令和元年7月発行

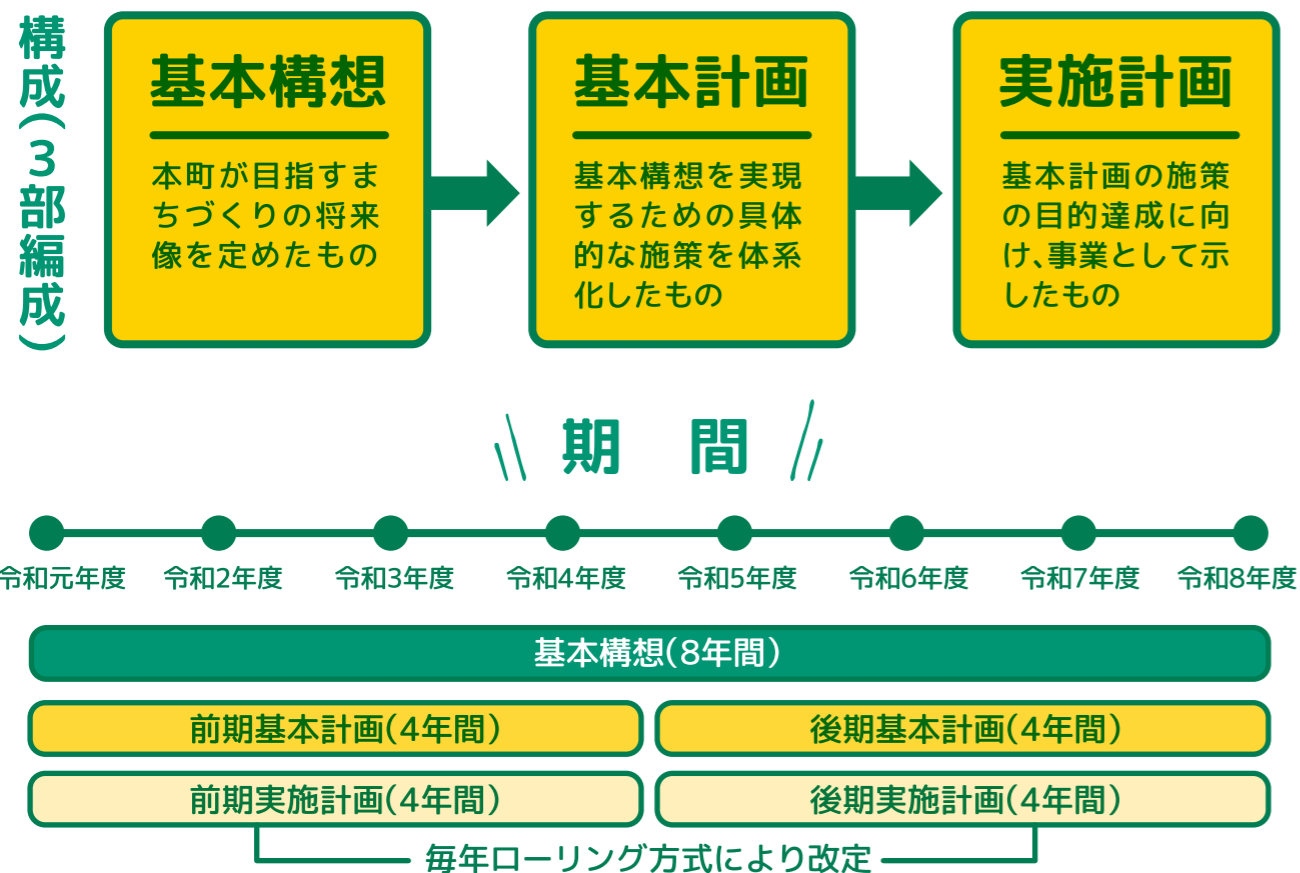
保存版



総合計画の趣旨

様々な社会情勢の変化等による各課題に対応すべく、沼田町の魅力や特徴を生かし、将来にわたり安心して暮らせるまちづくりを進めるために、今後8年間のまちづくりの指針となる「沼田町第6次総合計画」を策定します。

構成と期間



将来像

第6次総合計画で目指すのは

子どもたちが誇りをもてる

ふるさと創造

沼田町

》夢とやさしさにあふれる
小さなまちの大きな挑戦



沼田町全力宣言！プロジェクト

「沼田町全力宣言！プロジェクト」は、異なる事業・計画を横断的に取り組み、個々の目標達成に向けて総合的な成果をあげることを目指しております。また成果を上げるために、行政内部の連携にとどまらず、町民や関係機関・団体・事業者等とも連携し、「オールぬまた」によるまちづくりを全力で展開していきます。



全力宣言！その1

(農業・商工業関連)

魅力！活気！元気！持続可能プロジェクト

基幹産業である農業において、将来を見据えた総合戦略を図るとともに、商工業ではまちのにぎわいを創出することによる様々な分野の取り組みを有機的に結びつけ、町内外のひとやもの・情報など循環できる仕組みづくりを展開します。

また、企業誘致の取り組みにも力を入れ、雇用の場を確保するとともに地元企業のサポート体制も進めていき、将来に向かって持続可能なまちづくりを進めていきます。

>> 主な取り組み

- スマート農業の推進
- 利雪農業の推進
- 企業誘致の推進
- 農産物ブランド力の強化
- 商店街賑わい活性化の推進
- 雇用促進対策
- 農業担い手の確保
- 商店街後継者への支援
- 地元企業へのサポート体制
- 農地流動化の円滑な推進
- 空き店舗等の有効活用
- ほか

全力宣言！その2

(資源・観光PR関連)

オンリーワン！世界に発信プロジェクト

本町には、夜高あんどん祭りやほたる、化石や雪エネルギーなど他にはない特色ある資源がたくさんあります。この資源を「食」や「観光」と絡めた様々な取り組みを展開し、多くの方に交通の便が良く立地環境に優れた沼田町の良さを知らせていただくことで、関係人口・交流人口の拡大をすすめ活力と潤いのあるまちづくりを進めていきます。

>> 主な取り組み

- 農産物を活用した商品開発
- ご当地グルメの開発・提供
- 雪エネルギーの利活用促進
- 積極的な情報発信策
- まちの資源を活用した体験メニューの提供
- テレワーク・サテライトオフィス等の誘致
- ほか

全力宣言！その3

(キャリア教育・子育て関連)

沼田で育って良かった！こども応援プロジェクト

将来こどもたちが沼田町に帰ってきてもらう、世界に羽ばたいてもらえるよう様々な生きた経験を体験できるキャリア教育の充実を図り、また元気にのびのびと運動ができるようスポーツ環境の充実を図ることによる本町独自の教育環境づくりを進めていきます。

子育て世代においては、更なる子育て支援策の充実や日常の不安や悩みを解決できるよう子育て環境の整備を図り、誰もが住んでみたい、住んでよかったと安心して子育てできるまちづくりを進めていきます。

>> 主な取り組み

- キャリア教育の推進
- 小中一貫連携教育・生涯教育の充実
- スポーツ環境の充実
- 子育て支援ヘルパーの配置
- 子育て支援策の充実
- 子育て世代包括支援センターの充実
- U・I・Jターン者などへの支援
- ほか

1 いつまでも 健康・医療・福祉・子育て 幸せに暮らせるまちづくり

誰もがいきいきと暮らし続けられるよう、健康づくりや食育の推進、医療・介護サービスの充実を図るとともに、子育ての包括的な支援をはじめとする各種福祉サービスの充実を図ります。

基本計画

- 1 健康づくりの推進
- 2 地域医療体制の充実
- 3 地域福祉の推進
- 4 高齢者福祉・介護の充実
- 5 障がい者福祉の充実
- 6 子育て支援の充実
- 7 社会保障制度の充実



2 にぎわいのあるまちづくり 産業・しごと・観光振興・移住定住

基幹産業である農業の振興や、暮らしを支える商工業の振興を図るとともに、まちのPRを積極的に推進し、活力とにぎわいのまちづくりを推進します。また、農業、ものづくり、商工業において、一人ひとりが個性を活かし生き生きと楽しく働け、新しい分野にも挑戦できる雇用環境、ビジネス環境を整備するとともに雇用対策にも努めていきます。

基本計画

- 1 農業の振興
- 2 商工業の振興
- 3 企業誘致の推進
- 4 観光の振興
- 5 雇用・労働者対策の充実
- 6 新エネルギーの利活用
- 7 林業の振興
- 8 移住定住の促進

3 希望を育むまちづくり 教育・文化・スポーツ

沼田ならではの希望に満ちた豊かな学びの実現のため、夢や希望の実現に挑戦し、生涯にわたって自己実現を目指し、ふるさとに誇りを持ち、国際社会をたくましく生きる人材を地域ぐるみで育てていきます。

基本計画

- 1 学校教育の充実
- 2 生涯学習の推進
- 3 多様な学習活動の推進
- 4 国際・国内交流の推進

4 安心・安全に暮らせる まちづくり

≫ 安心・安全・環境

いつまでも安心して生活が送れるよう快適な生活環境整備を進めるとともに、防犯対策や災害対策など強化し、誰もが安全に暮らせるまちづくりを進めます。

基本計画

- ① 住宅・住環境の充実
- ② 空き地・空き家の有効活用
- ③ 公共交通の充実
- ④ 道路・橋梁の整備
- ⑤ 雪対策の充実
- ⑥ 上下水道の効率的運営
- ⑦ 交通安全対策の充実
- ⑧ 防犯体制の充実
- ⑨ 災害対策の充実
- ⑩ 消防・救急体制の充実
- ⑪ 消費生活の安定
- ⑫ 地域情報化の推進
- ⑬ 適正な施設管理・有効活用
- ⑭ 環境対策の推進

5 町民とともにつくる まちづくり

≫ 協働・行財政

町民自らが地域の課題解決に向けて積極的に取り組む協働のまちづくりを目指します。財源の確保による財政基盤の確立を図るとともに、民間活力の導入や広域連携などによる行財政改革を推進します。

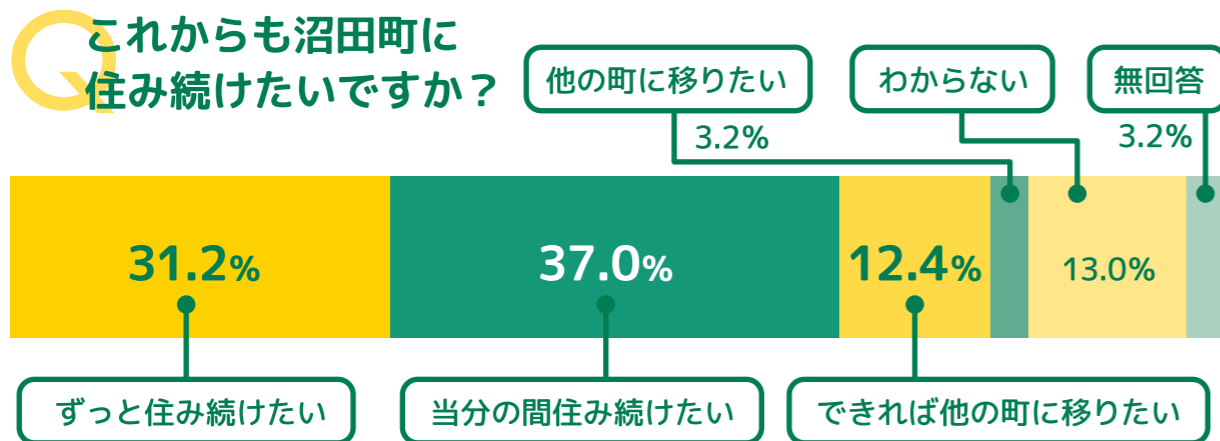
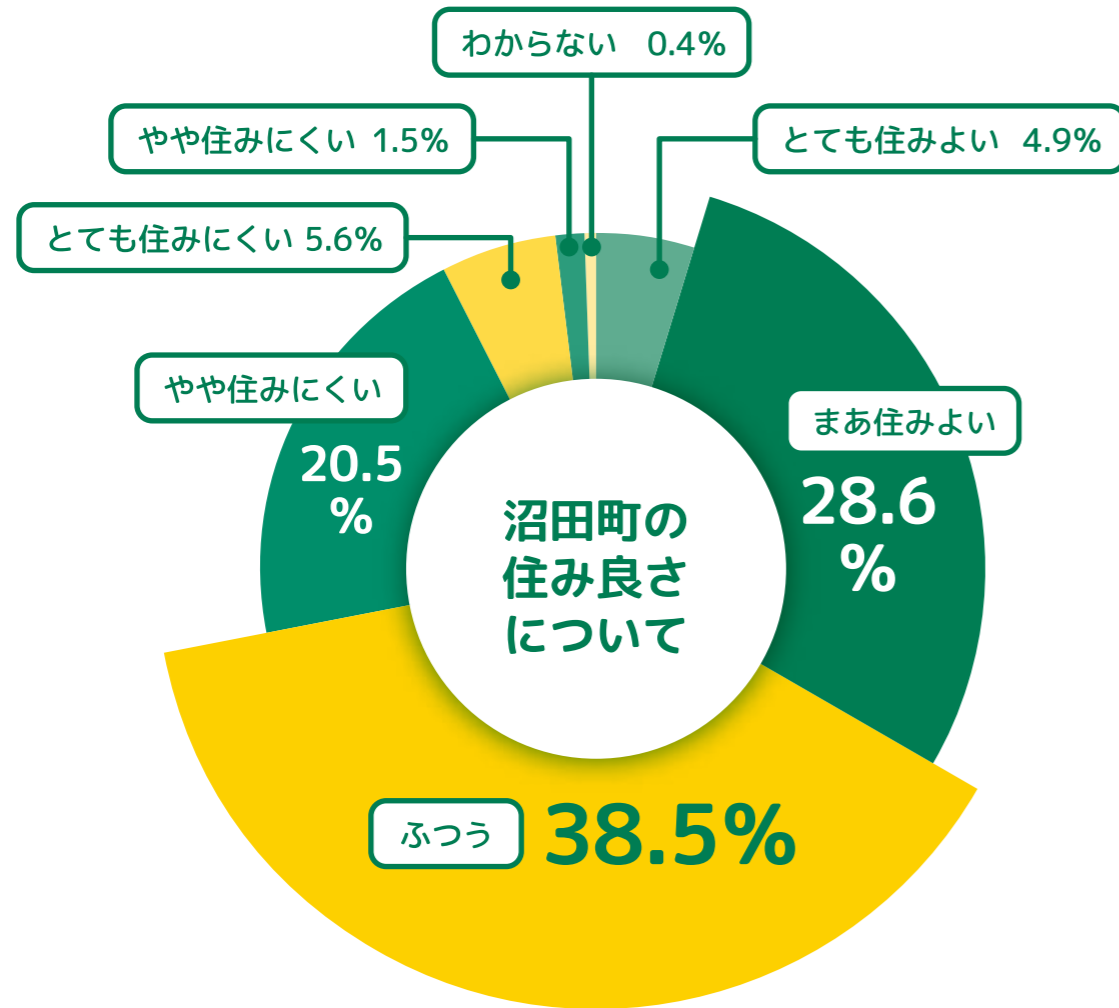
基本計画

- ① 協働のまちづくりの推進
- ② 広報広聴の充実
- ③ 適正な行政運営の推進
- ④ 健全な財政運営の推進
- ⑤ 広域行政の推進



町民アンケートの調査結果

平成30年9月に沼田町在住の15歳以上から1,100人に無作為抽出し、町民アンケートを郵送配布しました。468件(有効回収率42.6%)から回答をいただき、結果は以下の通りとなっています。



将来の沼田町の理想の姿は？

第1位 59.4%

保健・医療・福祉が充実した「健康・福祉の町」

第2位 55.3%

水害などの災害や公害、雪害、事故、犯罪などのない「安全な町」

第3位 50.4%

農業が盛んな「緑豊かな田園の町」

人口を増やすために必要なことは？

第1位 65.2%

地域の経済、産業の活発化
働く場の確保

第2位 31.0%

道路・水路などの整備や、除排雪の
充実など、住環境の充実

第3位 30.3%

出産・子育てに対する支援や母子保健
医療体制の充実

本計画を策定するにあたり、第5次総合計画の検証及び見直しを図り、また町民アンケート調査(中学生含む)、個別の町民の意見(移住者中心)や掲示板による意見募集などを通じて、広く皆様のご意見を伺い「沼田町総合計画町民委員会」で議論検討してまいりました。沼田町を愛し、この町を巣立つ子供たちがこの町にきっと帰って来てくれることを願い、これからも町民皆さまとともに持続可能なまちづくりを目指していきます。

町民ヒアリングにおける主な意見

沼田町のいいところ

- ・移住者にやさしい
- ・頑張っている人にやさしい
- ・農業研修の条件が良い
- ・規模が小さいまちであるが故の良さ
- ・おおらかな人、土地柄
- ・穏やかで、落ち着いている子どもが多い
- ・子育て支援が充実している
- ・学校行事に対し、町民が協力的
- ・保護者が気さく、元気、つながりも深い
- ・小学校と中学校が同じ方向に向かって教育をしている
- ・あんどん祭りへの参加で人と知り合える
- ・ディスパーザーが使える
- ・スポーツが盛んでレベルも高い

沼田町の課題

- ・続けられる仕事の確保
- ・人口減少の影響
- ・水道光熱費が高い
- ・飲食店、娯楽系、商店が少ない
- ・豪雪地帯としての住みにくさ
- ・良い住宅がない

